



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 三社電機製作所
コード番号 6882 URL <http://www.sansha.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 四方邦夫
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部部长 (氏名) 丸山博之
四半期報告書提出予定日 平成27年11月9日 配当支払開始予定日

TEL 06-6321-0321
平成27年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	10,943	9.9	1,032	36.9	1,001	32.2	728	34.1
27年3月期第2四半期	9,961	△7.3	754	△30.4	757	△33.9	543	△32.4

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 753百万円 (21.8%) 27年3月期第2四半期 619百万円 (△36.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	48.78	—
27年3月期第2四半期	36.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	27,573	19,269	66.8	1,289.56
27年3月期	28,007	18,665	66.6	1,249.11

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 19,269百万円 27年3月期 18,665百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	7.00	—	10.00	17.00
28年3月期	—	10.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	13.00	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	6.3	2,400	4.3	2,400	4.8	1,550	2.9	103.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無
- (注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	14,950,000 株	27年3月期	14,950,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	7,099 株	27年3月期	7,099 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	14,942,901 株	27年3月期2Q	14,943,140 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善と設備投資の増加により全体では緩やかに回復基調をたどりましたが、中国及び新興国経済の成長見通しが鈍化するなど、先行きの見通しに不透明感が高まる状態となりました。

このような事業環境の中、当社グループは今年度、中期経営計画の最終年度を迎え、引き続き「創エネ・蓄エネ・省エネ」に貢献できる『エネルギー・ソリューション・カンパニー』を目指し、社会に価値あるパワーエレクトロニクス製品の拡販に取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、半導体事業は主力の一般モジュール等が前年同期比で減収となり、電源機器事業は一般電源で評価用大型設備電源等の納入により増収となりました。これらの結果、売上高は109億4千3百万円(前年同期比9.9%増加)となりました。

利益につきましては、営業利益は10億3千2百万円(前年同期比36.9%増加)、経常利益は10億1百万円(前年同期比32.2%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億2千8百万円(前年同期比34.1%増加)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(a) 半導体事業

当事業におきましては、海外需要のウエイトが高まっているなか、主力の一般モジュールでインバータ(特にエレベーター用、掘削ポンプ用)が原油安や中国の景気減速によるインフラ投資が低迷した影響を受け、減収となりました。

これらの結果、当事業の売上高は32億7百万円(前年同期比9.0%減少)となり、セグメント利益は減収及び固定費の増加等により7千万円(前年同期比80.3%減少)となりました。

(b) 電源機器事業

当事業におきましては、一般電源では上述の評価用大型設備電源等が牽引し、売上高が23億4千3百万円(前年同期比115.3%増加)と大幅に増加したほか、金属表面処理用電源が海外の電子部品向けで堅調に推移し売上高が12億9千5百万円(前年同期比11.7%増加)となりました。

一方、インバータでは太陽光パワーコンディショナにおいて小型品の販売が終息に向かっていることにより減収となったことや主力の大型においてもユーザー側の設置工事の遅延等により、売上高は18億1千5百万円(前年同期比17.2%減少)と伸び悩みました。

これらの結果、当事業の売上高は77億3千6百万円(前年同期比20.2%増加)となり、セグメント利益は増収により9億6千2百万円(前年同期比142.8%増加)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度に比べ4億3千3百万円減少し、275億7千3百万円となりました。これは主に退職給付に係る資産が5千4百万円が増加したものの、受取手形及び売掛金が4億2千7百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度に比べ10億3千8百万円減少し、83億4百万円となりました。これは主に買掛金が1億6千7百万円、未払法人税等が3億6千4百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度に比べ6億4百万円増加し、192億6千9百万円となりました。これは主に利益剰余金が5億7千9百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期通期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成27年5月8日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(平成27年11月5日)に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,204	6,153
受取手形及び売掛金	8,093	7,666
商品及び製品	2,581	3,137
仕掛品	970	883
原材料及び貯蔵品	1,104	1,158
繰延税金資産	502	460
その他	485	422
貸倒引当金	△16	△15
流動資産合計	19,927	19,867
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,228	3,099
機械装置及び運搬具(純額)	1,255	1,082
土地	2,297	2,251
建設仮勘定	60	12
その他(純額)	356	342
有形固定資産合計	7,198	6,788
無形固定資産		
その他	413	400
無形固定資産合計	413	400
投資その他の資産		
投資有価証券	164	142
繰延税金資産	68	70
退職給付に係る資産	191	246
その他	61	75
貸倒引当金	△17	△18
投資その他の資産合計	468	517
固定資産合計	8,080	7,706
資産合計	28,007	27,573

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,865	3,698
短期借入金	1,832	1,836
未払費用	623	614
未払法人税等	598	233
賞与引当金	570	531
未払金	982	707
その他	451	263
流動負債合計	8,923	7,885
固定負債		
退職給付に係る負債	5	5
未払役員退職慰労金	388	388
その他	24	24
固定負債合計	418	418
負債合計	9,342	8,304
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,774	2,774
資本剰余金	2,698	2,698
利益剰余金	12,364	12,944
自己株式	△4	△4
株主資本合計	17,832	18,412
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	60	45
為替換算調整勘定	709	722
退職給付に係る調整累計額	62	89
その他の包括利益累計額合計	832	857
純資産合計	18,665	19,269
負債純資産合計	28,007	27,573

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	9,961	10,943
売上原価	7,234	8,018
売上総利益	2,727	2,924
販売費及び一般管理費	1,973	1,892
営業利益	754	1,032
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	8	7
受取賃貸料	6	7
為替差益	50	—
デリバティブ評価益	—	17
その他	13	8
営業外収益合計	82	43
営業外費用		
支払利息	15	11
支払手数料	1	5
為替差損	—	54
デリバティブ評価損	61	—
その他	0	2
営業外費用合計	78	74
経常利益	757	1,001
特別利益		
固定資産売却益	0	15
特別利益合計	0	15
特別損失		
固定資産廃棄損	5	4
特別損失合計	5	4
税金等調整前四半期純利益	753	1,012
法人税、住民税及び事業税	75	247
法人税等調整額	133	35
法人税等合計	209	283
四半期純利益	543	728
親会社株主に帰属する四半期純利益	543	728

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	543	728
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7	△14
為替換算調整勘定	65	13
退職給付に係る調整額	2	26
その他の包括利益合計	75	24
四半期包括利益	619	753
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	619	753
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	753	1,012
減価償却費	545	496
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9	△0
賞与引当金の増減額(△は減少)	△117	△39
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△29	△0
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	—	△15
受取利息及び受取配当金	△11	△10
支払利息	15	11
有形固定資産売却損益(△は益)	△0	△15
固定資産廃棄損	5	4
売上債権の増減額(△は増加)	2,204	444
たな卸資産の増減額(△は増加)	△318	△522
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,036	△164
その他	73	△252
小計	2,071	948
利息及び配当金の受取額	11	10
利息の支払額	△16	△11
法人税等の支払額	△766	△615
法人税等の還付額	0	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,301	331
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,546	△206
有形及び無形固定資産の売却による収入	0	97
無形固定資産の取得による支出	△71	△113
その他	△0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,618	△222
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	1,083	—
リース債務の返済による支出	△1	△0
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△119	△149
財務活動によるキャッシュ・フロー	961	△149
現金及び現金同等物に係る換算差額	76	△9
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	722	△50
現金及び現金同等物の期首残高	5,212	6,204
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,934	6,153

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	半導体事業	電源機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,525	6,436	9,961	—	9,961
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,525	6,436	9,961	—	9,961
セグメント利益	357	396	754	—	754

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	半導体事業	電源機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,207	7,736	10,943	—	10,943
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,207	7,736	10,943	—	10,943
セグメント利益	70	962	1,032	—	1,032

2. 事業セグメントの利益又は損失の測定方法の変更

第1四半期連結会計期間より、各セグメントの経営成績の実態をよりの確に把握することを目的に販売費及び一般管理費の配賦方法を変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第2四半期連結累計期間の事業セグメントの利益又は損失の測定方法に基づき、作り直したものを記載しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。